

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成30年10月22日
第849号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : kanai-es@sado.ed.jp



実りの秋を迎えました。柿・栗・なし・りんご・新米などおいしいものを味わえる季節になりましたね。大きないちょうの木からは、ぎんなんの贈り物が届けられます。ことば・こころの教室の学習や行事も実り多くなることを願っています。

あきらめない心

ヒューマンキャンパス高等学校
高柳 一巳

協力者の一人、Yさんが内職の仕事を紹介してくれた。その日のうちに仕事内容について聞きに行った。

ゴムシートから何百という精密機器の部品となるパーツを傷つけずに剥がす作業である。一個仕上がるのに2工程を要する。一般的な仕事場では、アルバイトができない生徒のための仕事と捉えることができる。K子さんもその一人。中学・高校と不登校。通信制に転校しても登校できないでいた。3度の家庭訪問では一度も会えなかった。進級に必要な前期試験は来ることができた。元気そうである。タイミングを見て「内職の仕事はどう？」「興味あります。」「これから説明を聞きに行けますか？」「はい、お願いします。」と前向きな返事。先方に電話し、了承を得る。ここまで5分。彼女を連れていく。一人で大丈夫とのこと。帰りのバス停も近いし、説明して下さる方は50代女性一人。安全確保。今は、登校でき、仕事も順調。介護の専門学校への進学希望。来年は介護者研修を受講してもらいたい。適切な動機付けは自己肯定感を高めると思う。何か思いついたら「即、行動！」

小さな心の変化に気付く

吃音のある子が敏感になりやすいことの一つに学習発表会があります。通級児の一人も大勢の前で話すことに不安や緊張を感じているようでした。「去年は友達と一緒に言えたから良かったけど、今年はどうかな…」と本音を聞かせてくれました。この子は吃音を知られることをとても嫌がっている子でした。ですが、この本音をチャンスだと思い、「せっかくだからその気持ちを担任の先生にも知ってもらおうのはどう？」と聞きました。しばらく悩んでいました。葛藤があったのだと思います。悩みに悩んで出した答えは「言ってみようかな。」という前向きな言葉でした。担任には通級担当から伝えました。担任の先生もその子の気持ちを確かに受け止めてくれました。

ほんの小さな変化かもしれませんが、この子にとってはとても勇気のいることで、この先の大きな変化につながる出来事だったと思います。そして、その気持ちを温かく受け止めてもらったことも「言ってみようかな。」と思える大事な安心材料です。小さな変化を積み重ね、それが吃音と向き合うきっかけになればいいなと思います。支援者として、どんなに小さな心の変化も見逃さずにいたいものです。(竹内)



親の会・お知らせコーナー



来年度、開設50周年式典を行います

日頃から当教室への御理解・御協力ありがとうございます。佐渡ことば・こころの教室は、来年度開設50周年記念式典を行います。関係した様々な行事を計画しております。詳細は、改めて御案内いたします。

2019年5月11日 親の会総会&映画上映

親の会総会と同日に、「みんなの学校」の映画上映を予定しております。

2019年7月6日 親の会 学習会

講師：木村 泰子 様
「みんなの学校」
大空小学校 初代校長

2019年11月16日 佐渡ことば・こころの教室 開設50周年記念事業

これまでの50年の歩みを振り返り、共生社会の実現に向けて展望をもつ機会となるよう、計画をしています。

記念講演

講師：金澤 翔子 様（書家）
金澤 泰子 様（お母様）

「親の会一品バザー」を計画しています

5月11日と7月6日に親の会一品バザーを行う予定です。御家庭で使っていない品物がありましたら御寄付をお願いいたします。収集期間等は、改めて御案内いたします。それまで、御家庭で保管していただくとありがたいです。



第1回判定委員会が行われました

10月23日（月）に、金井小学校会議室で第1回判定委員会が行われました。

その結果、幼児・児童・生徒、計71名の入級が認められました。

判定委員の皆様、ありがとうございます。



第2回運営会議について

第2回運営会議を下記の日程で行います。運営委員の皆様、よろしくお願いいたします。

- ◆日時 平成30年11月19日（月）
9：30～
- ◆会場 金井小学校 会議室

